

# かえる倶楽部タイムズ

## 特集

# 「未破裂脳動脈瘤が偶然発見されたら？」

●未破裂脳動脈瘤は脳ドックの普及により偶然発見される機会が多くなっていますが、破裂してクモ膜下出血を引き起こす確率はそれほど高くないことがわかっています。もちろん大きさや部位により異なりますが、全体としての年間破裂率は1%前後とされています。ほとんどの症例において、まず行うべきことは内科治療（血圧管理、禁煙、禁酒など）と画像followであり、直ちに外科治療が必要とはならないということを医療者側も患者様側も十分に理解しておかなければなりません。

●当科で外科治療を提案しているのは、破裂の危険性が高く、かつ、外科治療に伴う合併症の発生が少ないと判断される場合のみです。また、十分なインフォームドコンセントのうえで治療方針を決定しており、外科治療を無理に勧めるようなことはしていません。

●脳動脈瘤に対する外科治療には、開頭手術によるクリッピング術とカテーテルを用いたコイル塞栓術の2つの方法があります。どちらの方法にも長所・短所がありますが、動脈瘤の部位・形状および患者様の年齢・全身状態を総合的に判断して選択します。  
**当科には脳卒中の外科学会技術指導医2名（開頭手術担当）と脳神経血管内治療学会専門医2名（カテーテル治療担当）が在籍しており、十分な議論を行ったうえで治療方法を決定しています。**

●先生方の診療におかれまして未破裂脳動脈瘤が発見された患者様に対しては、地域連携室へご用命いただければ脳神経外科外来にて対応させていただきます。治療、経過観察、いずれのケースとなりましても、ご紹介頂いた患者様に安心感と信頼感を持って頂くのが大前提と考えて、わかりやすい説明を実践しております。  
 すなわち、上述のように直ちに外科治療が必要とはならないということを医療者側も患者様側も十分に理解しておかなければなりません。そして、紹介元の先生方との情報の共有による連携を密にするのが当科の基本方針です。

日本未破裂脳動脈瘤悉皆調査(UCAS Japan)の報告(年間破裂率)

部位	3-4mm	5-6mm	7-9mm	10-24mm	≥25mm
中大脳動脈	0.23	0.31	1.56	4.11	16.87
前交通動脈	0.90	0.75	1.97	5.24	39.77
内頸動脈	0.14	0	1.19	1.07	10.61
後交通動脈	0.41	1.00	3.19	6.12	126.97
脳底動脈	0.23	0.46	0.97	6.94	117.82
椎骨動脈	0	0	0	3.49	0
その他	0.78	1.37	0	2.81	0
計	0.36	0.5	1.69	4.37	33.4

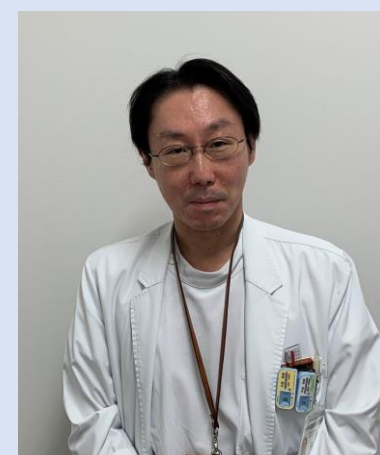
危険因子:多発性、家族歴、喫煙、不整形、経過観察中の増大  
 破裂率が相対的に高い部位:後方循環、前交通動脈、内頸-後交通動脈分岐部  
 (UCAS Japan: NEJM誌2012年6月28日号より引用)

【診療日程】月曜日(午前・午後)、木曜日(午前・午後)、金曜日(午前)

【地域医療連携室】平日 8:30~19:00、土曜日 8:30~12:00

TEL: 06-7501-1406 FAX: 06-6458-0347

関西電力病院  
 脳神経外科  
 部長 中島 英樹



日本脳神経外科学会 専門医・指導医  
 日本脳卒中学会 専門医・指導医  
 日本脳卒中の外科学会 技術指導医  
 日本脳神経外科学会近畿支部 学術評議員

## お知らせ

# 「総合診断科」のご案内

関西電力病院では、患者さんにご紹介頂く先生方の利便性向上を目的として「総合診断科」を開設しております。診療科の特定が困難等、お困りの際は是非ご紹介下さい。

【ご紹介頂く対象となる患者様】  
 不明熱や、症状・病変が複数臓器にまたがる疾患等、診療科の特定が困難、あるいは複数の診療科への紹介が必要な患者さんをご紹介下さい。  
 当院病院長が中心となって診療を担当し、診断結果に基づいて適切な専門診療科へ繋がります。

【診療日程】 火曜日(午前)

◎ご紹介頂く際は、地域医療連携室までお申し込み下さい。

Facebook  <https://www.facebook.com/kanden.hospital/> 

Twitter  [https://twitter.com/kanden\\_hsp](https://twitter.com/kanden_hsp) 